

『冬物語り』寸評

- ・オーボエのもちあじがよくいきた小品
- ・ギター伴奏との相性がとてもよい
- ・オーボエの音域にむりなくまとまった内容がタイトルとそぐう
- ・m.11 のアルペジオが鮮烈
- ・m.9-10 の無伴奏も効果的

完成度をさらに上げるために

- ・m.11, 18 のアルペジオがじっさいにとれるかどうかたしかめよう
- ・m.18 **Tempo rubato** 指示があるので全音符でよい
- ・m.12 b.3-4 ここにも二分音符でギターのアルペジオがほしい
- ・発想標語は **Con sentimento** がより一般的に用いられる
- ・m.1 楽器名 さいしょは省略せずに表記しよう
Guit. → Guitar
- ・五線 一段目はややへこますのが通常
今回は1ページにおさめる都合上の措置だとおもわれる

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

細部までよく吟味された譜面です。

持魔 勉